

ISO会員バーチャルセッション報告

経済産業省 産業技術環境局 国際標準課

宅和 利樹

令和2年10月27日

<1. 日時・場所>

- 日時：2020年9月24日(木) 21:00～22:30
- 場所：zoom Webinar 形式にて実施。
- 参加者は約700人強

<2. ISO役員メンバー>

会長	:Mr. Edward Njoroge (ケニア)【2020-2021】
副会長 (政策)	:Dr. Scott Steedman (イギリス)【2020-2021】
副会長 (技術管理)	:Ms. Sauw Kook Choy (シンガポール)【2019-2020】
副会長 (財政)	:Mr. Mitsuo Matsumoto (日本)【2019-2020】
事務総長	:Mr. Sergio Mujica 【2017-2022】
財務監事	:Mr. Dominique Christin (スイス)【2019-2021】

1. 会長 からの冒頭挨拶(概要)
2. 事務総長 からの報告
3. 次期会長 からの所信表明演説
4. 各種投票案件
5. L. D. Eicher 賞の受賞発表
6. 追加開催のwebセッション
7. 各種質疑応答

◆昨今のCOVID-19に係る情勢に対するコメント：

1. 昨今のCOVID-19の情勢を受け、ISOの対応として会合における対策を実施。
2. 3月に実施された会長委員会（WEB）にて、上層委員会やTC/SC等の会合については、3カ月間対面での会合を禁止する旨決定。その後、毎月会長委員会を開催し、随時更新。

◆ISO戦略2030に関して：

今後会員組織による承認投票を実施予定。引き続き、本戦略に則って貿易促進のためのツールとしての規格を開発。また、IECとも協力して実施。

◆次期ISO会長に関して：

次期ISO会長（2022-2023）立候補者である、スウェーデンのUlrika Francke 氏の紹介。

◆昨年から今年までの活動報告：

<規格開発>

1. 現時点で850の規格を出版。
2. 3月から100%対面会議を禁止し、WEB会合のみ実施。
3. 規格開発等にフレキシビリティを持たせ、必要に応じてこれまで以上の支援を実施。

<コミュニケーション>

1. 現状、特にコミュニケーションが鍵であり重要。
2. 特に戦略の中で、能力開発（capacity building）の重要性を認識。
3. 開発途上国のための次期アクションプランはよりよい指針を設定。

<加盟機関を支援>

1. IECとともにお互いを補完。COVID-19対応に必要な規格の無料閲覧の実施。
2. IEC新事務総長とも密接に協力。ITUとの協力も進行中。

◆COVID-19に係る事業継続戦略 (BCP) に関する対策：

1. 3月の会長委員会にて、3カ月間上層委員会やTC/SC等の対面会合の禁止を決定。
2. 会長委員会において、COVID-19に対応するための迅速な意思決定プロセスを確立。
3. ISO22301（事業継続マネジメントシステム）をベースに事業継続戦略を策定。
4. 各国のCOVID-19に係る対応策共有のためのプラットフォームを作成。
5. COVID-19で必要としている事業継続やリスク管理、個人保護具に係る規格等の無料閲覧を実施。

◆ISO戦略2030に関して：

1. 2019年2月の理事会ワークショップから策定を開始。7月から本格的に協議を始め、9月のケープタウン総会のブレイクアウトセッションにて議論を深め、フィードバックを反映した上で完成。検討の上、承認を期待。
2. ポイントは下記2点。
 - ・「生活を、より楽で安全でよいものに」というミッションを掲げている点
 - ・ ISOがどのように貢献できるのかを説明している点
3. 現在、その目標達成度を測る方法と実行計画を追加検討中。
4. 決して中央事務局のためではなく、加盟機関含めた全員のものであり、積極的な関与を期待。

【略歴】

立候補者： Ulrika Francke 氏

- ・スウェーデン標準化協会 (SIS)の副会長
- ・不動産、建設部門における標準化活動への関与を高めることに貢献
- ・SISに所属前から、不動産・建築分野の規格開発の経験あり
- ・公的機関と民間の両方で主にマネジメント業務に従事

【バーチャルセッションでの所信表明演説ポイント】

1. 経済活動において品質向上 (ISO9000) は組織や製品にとって必要不可欠であり、気候変動や中小企業にとっては ISO14000 シリーズ規格が重要
2. 国際連合が掲げるSDGsを達成するためには、規格開発が重要
3. 戦略2030の達成が自分の重要な業務
4. 消費者対策、パンデミック対応などに向けても全力で対応

◆ **2019年総会の議事録の承認 (総会投票 01/2020)**

→2019年総会(南アフリカ、ケープタウン)の議事録承認

◆ **事務総長の報告 (総会投票 02/2020)**

→事務総長であるSergio Mujica氏から提出された報告書の承認

◆ **ISO戦略2030の承認 (総会投票 03/2020)**

→2018年末から策定が検討されたISO戦略2030の承認

◆ **監査済みISO/CS年次会計報告の承認 (総会投票 04/2020)**

→2019年度監査後ISO/CS年次会計報告の承認

◆ **ISO会費 の承認 (総会投票 05/2020)**

→2021～2023年の間に各ISO加盟機関に割り当てられるユニット数と、
ユニット単価 (4,675スイスフラン) の承認

◆次期会長選挙（総会投票 06/2020）

→Ulrika Francke 氏 の信任投票(任期:2022-2023年)

◆次期副会長（技術）の再任（総会投票 07/2020）

→Sauw Kook Choy 氏 の再任投票(任期:2021-2022年)

◆次期副会長（財務）の再任（総会投票 08/2020）

→松本 満男 氏 の再任投票(任期:2021-2022年)

◆財務監査会社の承認（総会投票 09/2020）

→2021年度の財務監査会社として、監査法人であるデロイトを任命する
旨の承認投票

◆ISO理事会メンバー選挙 (2021-2023) (総会投票 10~12/2020)

→2020年任期切れの委員が存在するため、Group 2より1カ国、Group 3より2カ国、Group 4より2カ国2021から2023年までの理事会委員を、下記候補国の中から選出

(1) Group 2 候補国：インド(BIS)、ベルギー(NBN)

(2) Group 3 候補国：デンマーク(DS)、エジプト(EOS)、
南アフリカ(SABS)、トルコ(TSE)

(3) Group 4 候補国：ボリビア(IBNORCA)、ケニア(KEBS)、
ジンバブエ(SAZ)、スロベニア(SIST)、
ウズベキスタン(UZSTANDARD)

＜受賞 TC＞

ISO/TC 45 (ゴム及びゴム製品)

＜本委員会の概要＞

- ・ 幹事国：マレーシア (DSM)
- ・ 議長：マレーシア (DSM)
- ・ 日本の国内審議団体：(一社)日本ゴム工業会
- ・ 日本の参加地位：Pメンバー

◆ MEETING USER NEEDS - WHAT CUSTOMERS REALLY WANT AND HOW TO FIND OUT

日時：9月28日 (月) 日本時間 21:00～22:30

概要：ISO会員がどのように規格に係るニーズを把握し、活用したかの共有

◆ TAKING ACTION ON GENDER - SUCCESS STORIES FROM THE STANDARDS COMMUNITY

日時：10月13日 (火) 日本時間 21:00～22:30

概要：ISOジェンダーアクションプランに向けた活動の進捗状況の報告等

◆ AGILITY IN CRISIS - DELIVERING FAST AND EFFECTIVE SOLUTIONS DURING THE PANDEMIC

日時：10月20日 (火) 日本時間 21:00～22:30

概要：ISO会員が、どのようにパンデミックにおいて緊急ニーズに対応した新製品やプロセスを用いて、迅速かつ創造的に対応できたかの事例紹介並びにそれに係るディスカッション

◆ 事業継続に係るトレーニングや研修は引き続き実施しているか。

→キャパシティビルディングの分野において、対面での活動をバーチャルに変更して実施。また他機関とも連携して同様の活動を実施している。

◆ 開発途上国にとってバーチャル会議は参加の絶好の機会。
引き続き実施する可能性があるのか詳細に教えて欲しい。

→バーチャル会議にしたことで、参加者は増えており、コスト削減やアクセシビリティの向上に寄与している。ただ扱う問題によっては対面で話した方がいいケースもある。またタイムゾーン問題についても引き続き検討すべき。今後、ハイブリッドや新常態など、現在の試みを永久的に利用できるかなど、留意する。

◆ COVID-19によるパンデミックから、発展途上国がISO年会費を支払うのに苦勞する可能性があるがこれをどうするか。

→現時点ではほとんどのNSBは支払えると回答。今後も引き続きCOVID-19に係る情勢と、それに伴う経済や財政状況に注視し、必要な場合には対策について検討したい。COVID-19のマイナス影響は全会員機関に対するものであるが、必要に応じて中央事務局にコンタクトしてほしい。

その他COVID-19に係るトピックについての様々な質問が寄せられた。

◆VIRTUAL SESSION FOR ISO MEMBERS

URL : <https://connect.iso.org/pages/viewpage.action?pageId=189254886>

◆MEETING USER NEEDS

URL : <https://connect.iso.org/x/E8tHCw>

◆TAKING ACTION ON GENDER

URL : <https://connect.iso.org/x/N89HCw>

◆AGILITY IN CRISIS

URL : <https://connect.iso.org/x/KNFHCw>

※GDアカウントを用いてのログインが求められるので要注意。

GDアカウントをお持ちの方で、各種動画の閲覧ができなかった場合については、
下記連絡先までお問い合わせください。

E-mail : e-iso@jsa.or.jp

御清聴ありがとうございました

経済産業省 ～「標準化・認証」の紹介ページ

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kijun/index.html>

日本産業標準調査会ホームページ

<http://www.jisc.go.jp/>